

令和4年11月11日

報道機関 各位

令和4年度スチューデント・ドクター認定証授与式

- 医師を目指す者としての自覚と責任を再認識して決意を新たに -

平素より、本学の医学教育へのご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。
このたび、令和4年度スチューデント・ドクター認定証授与式を挙行いたしますので、お知らせいたします。

スチューデント・ドクターとは、医学科4年生を対象とした臨床実習開始の可否を判断する全国試験の合格者に授与される称号です。合格者は、臨床実習に必要な知識・技能・態度を修得したことを意味しています。

本学は医学教育の国際基準に適合しているとの認定を受け、国際基準にもとづく医学教育を実施しているところです。国際基準では、医学生が卒業時まで医のプロフェッショナルとしての心構えを修得することが求められます。そこで、プロフェッショナルとしての責任感や使命感、倫理観を醸成するために、合格者に対して授与式を挙行して認定証を授与しています。

授与式では、教員による挨拶の後、学生代表が宣誓を行い、医師を目指す者としての自覚や責任を再認識するとともに、決意を新たにします。

報道機関の皆様におかれましては、取材・報道方、よろしくお願い申し上げます。

—記—

スチューデント・ドクター認定証授与式

日時： 令和4年11月21日(月)10:00

場所： 富山大学杉谷キャンパス 臨床講義室I

1. 医学科長挨拶 富山大学医学部医学科長 岸裕幸
2. 医学部長挨拶 富山大学医学部長 関根道和
3. 附属病院長挨拶 富山大学附属病院長 林篤志
4. スチューデント・ドクター認定証授与
5. 学生代表「誓いの言葉」

(授与式終了後に集合写真撮影)

以上

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学医学部長 関根道和

TEL : 076-434-7270(直通) E-mail : sekine@med.u-toyama.ac.jp